

4 市民・スポーツ関係団体の意向把握

4.1 市民の意向把握

4.1.1 市民アンケート

(1)調査概要

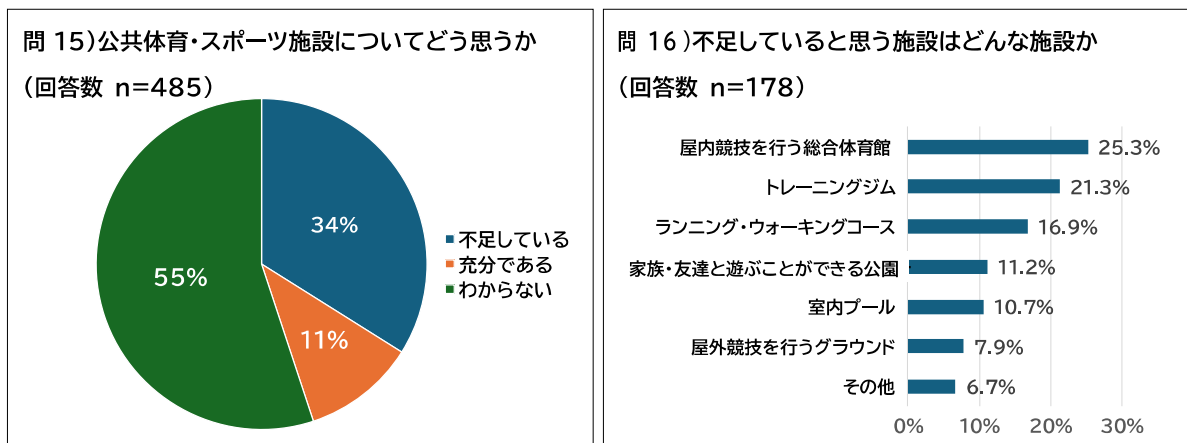
市民の社会体育施設に対するニーズ等を把握するためにアンケート調査を実施しました。

調 査 期 間	令和5年11月～12月
調 査 対 象	半田市内在住18歳以上の2,000人
調 査 方 法	WEB または郵送
回 答 件 数	495件

(2)結果概要

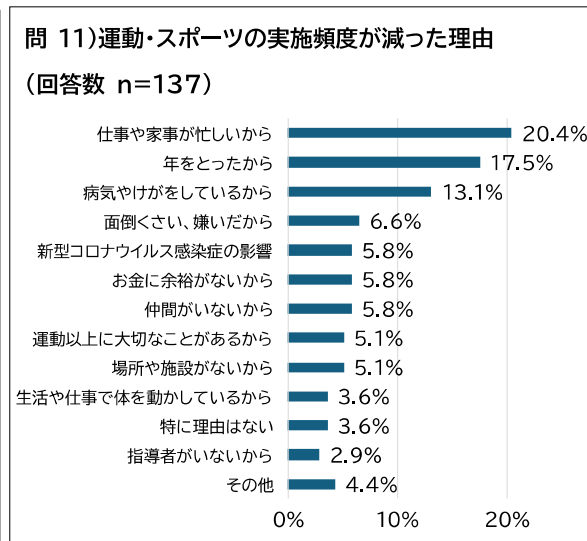
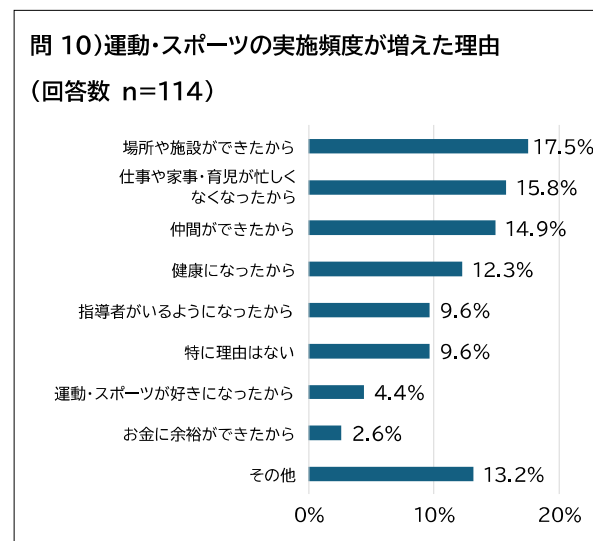
- 「公共体育・スポーツ施設が不足している」と感じている市民の割合は、「十分である」と感じている市民よりも多くなり、特に「屋内競技を行う総合体育館が不足している」との回答が多くなりました。
- 現在の運動・スポーツ実施状況と今後の予定を年齢別に観ると、60歳以上が増えているが、20歳代～40歳代が他の年代に比べて減少傾向にあることがわかりました。
- 20代～40代の運動・スポーツ実施頻度を向上させるために必要なものとしては、「21時以降も利用できる施設」、「公共交通機関が整備されている施設」「託児所が併設されている施設」などが多く挙げられました。
- 1年前と比べて運動・スポーツの実施頻度が増えたと回答した人の理由としては、「場所や施設ができたから」「仕事や家事・育児が忙しくなくなったから」「仲間ができたから」が多く挙げられました。
- 1年前と比べて運動・スポーツの実施頻度が減ったと回答した人の理由としては、「仕事や家事が忙しいから」「年を取ったから」「病気やケガをしているから」が多く挙げられました。

(3)アンケートデータ（一部抜粋）



問 7)運動・スポーツについて、現在の実施状況と今後の予定を教えてください。(回答数 n=486)			現在定期的に運動・スポーツをしており、6ヶ月以上継続している	現在定期的に運動・スポーツをしているが、始めてから6ヶ月以内である	現在運動・スポーツをしているが、定期的ではない	現在運動・スポーツはしていないが、6ヶ月以内に始めようと思っている	現在運動・スポーツはしておらず、今後もするつもりはない
(単位：%)							
属性		件数					
性別	男性	219	52.1				
	女性	266	44.4				
	あてはまらない	1	100.0				
年齢	18～19歳	10	40.0				
	20～29歳	37	29.7				
	30～39歳	57	36.8				
	40～49歳	66	25.8				
	50～59歳	51	43.1				
	60～64歳	38	50.0				
	65～74歳	141	61.0				
	75歳以上	83	61.4				


問 14)運動・スポーツの実施頻度を向上させるために必要なもの(回答数 n=175)			21時以降も利用できる公共体育・スポーツ施設	託児所が併設されている公共体育・スポーツ施設	公共交通機関が整備されている公共体育・スポーツ施設	飲食や音楽など娯楽の要素がある公共体育・スポーツ施設	スポーツジャンル単機能の公共体育・スポーツ施設	その他
(単位：%)								
属性		件数						
性別	男性	88	26.1					
	女性	82	12.2					
	あてはまらない	0						
年齢	18～19歳	3	33.3					
	20～29歳	20	25.0					
	30～39歳	31	25.8					
	40～49歳	33	21.2					
	50～59歳	17	35.3					
	60～64歳	15	20.0					
	65～74歳	33	12.1					
	75歳以上	23	4.3					



4.1.2 市民ワークショップ

(1)実施概要

市民の新総合体育館に対するニーズ等を把握するために市民ワークショップを実施しました。

開催日時	令和7年1月23日（木）18:30～20:00	開催の様子
参加者	半田市スポーツ協会に所属する屋内スポーツ団体の選手等（14名）	
実施内容	下記テーマについてグループ毎に意見交換を実施	
テーマ	半田祭を想定して新たな総合体育館に必要な機能・諸室	

(2)実施結果

テーマに対する主な意見を下記の通り整理しました。

分類	必要な機能・諸室
アリーナ	・大規模な大会や様々な競技への対応可能なアリーナ ・窓の開閉やポール設置の自動化など効率的な設営撤収を支える機能 ・視認性の高いコートラインなど快適な競技環境を支える機能 など
観覧	・落下防止柵など安全性への配慮がされた観客席 ・車椅子でも観覧しやすいようバリアフリーへの配慮がされた観覧席 ・大型ディスプレイ、天井モニター など
多目的	・多目的室、講習室、武道場、ミラールーム、防音機能のある部屋 など
大会運営	・大会運営や打ち合わせに利用できる会議室、役員室 など
競技者支援	・更衣室、シャワー、入浴室 ・医務室など競技者への応急手当が可能な設備 など
利便性向上	・トイレ、多目的トイレ、売店、自動販売機、ロッカー、駐車場、駐輪場、Wi-Fi 環境、ネット予約システム など
交流	・ロビー、エントランス、交流スペース など
子育て支援	・託児所、授乳室、キッズスペース、子どもが自由に運動できる場所 など
宿泊	・レジャー目的だけでなく競技選手の合宿でも活用できる宿泊機能 など
健康 トレーニング	・トレーニングルーム、ランニングコース、エクササイズルーム、プール、サウナ など
飲食機能	・スポーツカフェ、レストランなどの一般利用者向け飲食施設 ・選手の合宿時に利用できる食堂施設 など
情報発信	・体育館を中心として半田市の情報発信ができる機能 など
交通	・定期・臨時バスの運行、公共交通機関でのアクセス など
防災	・避難所機能、耐震・免震機能 など
設備	・風向きの調整ができる空調機能 ・ソーラー発電など環境へ配慮した設備 など
倉庫・搬入路	・器具庫、運搬用の台車、協会専用の保管庫 など

(3)参加者アンケート

市民ワークショップへの参加者にアンケートを実施しました。結果として、アリーナ（バスケットコート3面）、観覧席、防災機能が特に重要だと考えられていることが分かりました。

本日のワークショップを通して、新総合体育館で重要と思われる導入機能・諸室・設備について教えてください。
(回答数 n=14)

(単位：％)

		重要である・計		重要でない・計				
		とても重要である	重要である	あまり重要でない	重要でない	無効回答		
項目	アリーナ a/バスケットコート3面	14	85.7				7.1 7.1	
	観覧席	14	85.7				14.3	
	防災機能	14	57.1		14.3	7.1	14.3 7.1	
	倉庫・機材搬入	14	35.7		50.0		7.1 14.3	
	大会等運営	14	28.6	21.4	35.7		7.1 7.1	
	子育て機能	14	28.6	14.3	35.7		14.3 7.1	
	救護機能	14	21.4	42.9		28.6 7.1		
	コミュニティ機能	14	21.4	50.0		14.3 7.1	14.3	
	健康増進・リハビリ機能	14	21.4	35.7		28.6 7.1 7.1		
	文化芸術活動等の多様な活動を行える機能	14	21.4	21.4	14.3	42.9		
	競技者支援機能	14	14.3	50.0		28.6		7.1
	武道場	14	7.1	50.0		7.1	35.7	
	ユニバーサルデザイン	14	7.1	35.7		28.6		21.4 7.1
	環境配慮型の設備	14	7.1	42.9		28.6		21.4
	情報発信機能	14	7.1	21.4	28.6		35.7 7.1	
	アリーナ b/バスケットコート2面	14	7.1	7.1	21.4			

4.2 スポーツ協会の意向把握

4.2.1 スポーツ協会からの要望書

半田市スポーツ協会から提出された「半田市新総合体育館建設について 要望書」（令和4年12月9日）の内容を下記の通り整理しました。

(1)建設規模について

基本機能

- 「観る」スポーツ、「する」スポーツを考慮した施設規模であること
- 冷暖房設備を完備していること
- 幼児から大人まで、障がいの有無に関係なく利用できる施設であること
- バリアフリー化をもちろんのこと、誰もが安心・安全に利用できる施設であること
- 防災機能を持ち、災害時は防災拠点として活用できる施設であること

施設機能を要望する。

- バasketコート4面が確保できるメインアリーナ
- バasketコート2面が確保できるサブアリーナ
- 2,000席程度の観客席（東西南北の4面）
- トレーニングルーム、多目的ルーム、ランニングコース、弓道場、プール、会議室

(2)建設場所について

半田運動公園周辺（公園敷地内を含む）

- 運動公園内の陸上競技場等の屋外施設と合わせて整備することで、総合運動公園として機能し、移転する半田市立半田病院との連携も期待できる
- 標高が高く、高速道路とのアクセスにも優れているため、災害時の避難所や支援拠点としての機能を期待できる
- 半田市立半田病院の移転により、バスの運行など交通アクセスの利便性の向上を期待できる

(3)建設時期について

市制90周年を迎える令和9年度（2027年度）での開館を目標

4.2.2 ヒアリング調査

(1)実施概要

新たな総合体育館に必要な規模・機能を把握するため、半田市スポーツ協会の加盟団体のうち、体育館の利用が見込まれる団体に対してヒアリング調査を実施しました。

調 査 期 間	令和7年1月28日（火）～30日（木）		
調 査 対 象	・半田市バスケットボール協会 ・半田市バレーボール協会 ・半田市ハンドボール協会 ・半田市卓球協会 ・半田市カローリング協会 ・半田市剣道連盟 ・半田柔道会		
調 査 方 法	対話形式での個別ヒアリングを実施		
調 査 内 容	半田祭を想定して新たな総合体育館に必要な規模・機能		

(2)実施結果

半田祭を行うために必要な規模に関する意見を、以下の通り競技ごとに整理しました。

競技名	半田祭を行うために必要な規模			
	メインアリーナ	サブアリーナ	駐車場	その他
バスケットボール	3面	1面	450台	コート間隔は4m程度必要
バレーボール	4面		300台	コート間隔は4m程度必要
ハンドボール	2面	1面	330～350台	コート間隔は5m以上必要
卓球	卓球台24台		350台	卓球台1台あたり9m×5m以上の面積確保が必要
カローリング	20面		80台	コートサイズは3m×13m（2面1組） コート間隔は0.6m程度必要 コート外側は片側3m程度必要
剣道	4面		300台	コートサイズは11m×11m コート間隔は1.5m～2m程度必要
柔道	8面		600台	

半田祭を行うために必要な機能に関する意見を以下の通り整理しました。

必 要 な 諸 室 等	・大会本部用エリア ・役員控室 ・会議室 ・医務室 ・器具庫 ・ロッカールーム ・更衣室 ・シャワー室 ・トレーニング室 ・観覧席 ・飲食エリア ・選手控室 ・合宿施設 など			
必 要 な 設 備 等	・冷暖房設備 ・放送設備 ・コートを区切るためのネットやフェンス ・搬入出用の駐車場 ・搬入出口 ・ポールを設置する穴のカバー ・大会の進捗状況等をリアルタイム発信できるモニター ・情報掲示板（大会等の情報発信） ・大型ビジョン など			
そ の 他	・安全性を考慮し、フローリング以外の床材でも構わない ・ずれにくくクッション性がある畳を使用すればダンパーは不要（柔道）など			